



『七夕』

～ 雨のことを思う機会に ～

7月7日は、織姫と彦星が1年に1度あうことを許された『七夕』です。年少さんも年長さんも、この日のために七夕飾りを工夫してきました。『七夕』の前日には、学級みんなで記念写真を撮りました。そして、願いごとを書いた短冊は、降園の時に各自持ち帰りました。

ところで、今年の『七夕』は、時々小雨が交じる曇り空でしたが、織り姫と彦星は会えたでしょうか。私も子どもの頃から『七夕』の天気が気になっていましたが、例年、日本は梅雨のさなかで曇りや雨がが多く、残念に思っていました。万葉集には、

『七夕』をうたったものが130首以上あるそうですが、万葉の人々も『七夕』には特別な思いを寄せているようです。



「この夕(ゆうへ)降りくる雨は彦星の早漕ぐ舟の掬(かい)の散りかも」

(七夕に降る雨は、織り姫に早く会いたくて彦星が急いでこいでいる舟のかいのしずくかも)

こんな穏やかな雨ならよいのですが、この時季は豪雨による災害も多く発生しています。直近の活発な梅雨前線による記録的な大雨もその一つ。西日本の各地に土砂崩れや河川の氾濫など、甚大な被害が発生しました。

雨が残念な『七夕』ですが、災害のことを家族で考える機会にしてみませんか。

お知らせ

” 夕涼み会 ” 当日の駐車場利用について

『親子スポーツ会』の時と同じように、武道館駐車場を借用(60 台分)できましたので、以下のようにご利用下さい。

- 1 原則、一家庭一台を限度とし、それ以上で利用希望の場合は、園に相談する。
- 2 ・幼稚園発行の『駐車利用券』を運転席ダッシュボードに掲示する。
 - ・駐車場警備担当の指示に従う。